



発行所 長崎県大村市250番地 大村市役所印刷所 印刷所 つじ印刷所 定価 部一五

ジフテリヤの予防接種

秋期ジフテリヤ予防接種を終了し、二週間おきに三回接種... (1)第一期接種後十二カ月から十八カ月に至るもの。(2)昭和三十四年四月小学校に入学するもの。

ジフテリヤ予防接種実施月日・場所

Table with columns: 実施場所, 実施月日. Lists locations like 三浦分院, 市役所, 中央公民館, etc., and their respective dates from December to January.

歳末たすけ合いに

あたたかい手を

昭和三十三年も残り少なくなると、年末に近づくにつれ、皆さうって、楽しみのお正月を迎えたいと思います。

浪曲と喜劇で納税お礼

11日・13日大村、松原、竹松で納税感謝祭の催しとして中山子鶴子一座(浪曲と爆笑喜劇)が三浦の各町を巡回中...

住民登録法で

成人者を調査 新たに成年に達した人々をお祝いする成人式は明年一月十五日中央公民館で行われる予定。

造林の準備を

補助金申請 来春造林をする方は造林申請の追加受付つきの日... (農林課)

乳牛種系の登録検査

乳牛種系の登録検査は、乳牛改良上極めて重要なこと... (農林課)

これが最終

検査を実施いたしますので、寄りの検査場で受検してください。(農林課)

才25才18の自衛官志願者を受け

防衛庁では本年第四次の自衛官(二等陸・海・空士)を募集しています。(市教委)

正月用もち米は六日分

△正月用もち米 内地もち米 三日 陸前もち米 三日 計六日分

山林用苗木

来春新植(補植)の山林用苗木を必要の人は大村市森林組合で申し込んでください。(農林課)

Table with columns: 月日, 地区名, 実施時間, 場所. Lists dates from 12.8 to 20 and locations like 大村, 竹松, 福重, etc.

落し物

野添昌徳氏ら二十名が落し物となり、その資金募集を関係者に呼びかけています。落し物：日受理、赤坂製靴一箱(金)...

母子相談協働員に 七氏を任命

このほど県では、母子相談員に任命し、母子相談員に協力して母子家庭の相談に協力して母子家庭の相談に協力して母子家庭の相談に協力して...

質流れ品を売ります

17日中央公民館で市営公益質屋では質流れ品をつぎのとおりに販売します。

46連隊 念碑 建立を計画

元陸軍歩兵第四十六連隊戦友有志の間では元連隊(現大村部隊)の正門附近に「歩四六六記念碑」を建立する計画を進めている。

来年からメートル法実施・早くなれましょう

# 個人127・団体22を表彰

## 健全な運営を続ける国保

市では昭和三十三年大村市国民健康保険被保険者、優良保険料取まとめ納入団体の表彰式を十一月二十一日午後二時から中央公民館で行いました。

この日表彰を受ける被保険者保険料取まとめ納入団体代表をはじめ市長が関係者、来賓として市議会代表、医師会代表ら約百五十名が出席、席上、大村市長は「昭和二十四年九月国民健康保険が発足以来幾多の障害があったが、被保険者、療養担当者との協力によって健全な運営を行って、国が国民皆保険の実施を三十二年を目標に進めているが、当市の国保もこの施策に伴い、さらに充実するよう

努力したいので、今後一層の協力をお願いしたい」旨のあいさつがあり、ついで昭和三十三年中納期内に保険料を完納し、一回も給付を受けなかった被保険者百二十七世帯と昭和三十三年度中優良な保険料取まとめ納入団体二十二団体に対して、それぞれ表彰状、感謝状と記念品が大村市長から贈られました。

- そのあと、市議会議長代理 荒平、水計婦人会(藤枝キク子)
- 副議長、大村医師会長代理 佐藤副会長のお祝いのことばがあり、被表彰者を代表して 田添定氏(荒瀬保険料取まとめ団体代表者)の謝辞があつて式を閉じました。
- 被表彰者、団体はつぎのとおりです。(敬称略)
- 小四郎 黒木婦人会(宮本ナツ)
  - (福重)寿古、弥勒寺(村部ミヨシ) 今富(雪山峰作) 野田、立福寺(赤田柳市) 矢上、草場(秀山勝一)
  - (松原)宮本、橋本婦人会(馬瀬カツ子) 北木場(井上芳作) 今山(原安馬)
  - (竹松)鬼橋町(田中フサ)
  - 被保険者 (松原)馬場勇雄、土川源一 江川喜代治、松尾フジ、水洗スガ、山口吉作、福山きち、八谷ケサ
  - (福重)真子タキ、藤武熊市 吉岳寅一、山口松恵、岩崎益一、山口元右衛門、入口好太郎、北川なを
  - (西大村)池田青年団(田崎貢) 新城(戸島藤作) 松山婦人会(松崎シズヨ)
  - (菅瀬)荒瀬(田添定) 原永村一、堀田泰源、山内喜太(石橋津登美) 宮代婦人会(瀬川ルイ) 南川内(吉木)
  - (菅瀬)福田善太郎、吉原為作、藤本満二、上野岩作、田中隆、大塚辰五郎、田中登茂喜、吉野喜十
  - (西大村)渡辺ヨシ、辻谷嗣吉、山下幸雄、陰山孫兵衛、平野タキ、佐藤マツ、松尾平四郎、石川レイ、松岡義人、瀧渡ツルエ、出口隆一郎、水間ウメノ、清水惣次郎、西村クワ、田中吉太郎、御厨保、久田松豊次、中村栄一、井沢はるえ、福本芳樹、小村鶴喜千、大久保イヨ、富永カタ、藤本昭二、小林長三郎、舟森一、長与倉松、山本桜、溝口エン、大串シメ、青木はる、植村せい、箕田花枝、大塚徳太郎、川添シツ、七浦伊作、加藤正喜、山本サタ、高野梅子、赤坂篤信、吉村春枝、三木源太郎、石井ヨリ、小川憲太郎、友岡弥七郎、吉田国男
  - 籠田秀一、瀬川マツ、松川ミツ、岡安次、長井登志見、田添福次、川村尾張
  - (大村)本浦大吉、松尾フヂ富浦タケ、飯笹光江、浦田カメ、尾崎代作、川添豊、大藤タケ、遠藤岩市、辻徳市、間辰男、谷上ヒサ、緑川マサ、吉川吉次、成田ゆり、中尾博
  - 一、樋口孫六、酒井イシ、松村ミツ、才木ユキ、原順一、山口久恵、長崎たか、中屋千代見、和田ツタ、小林円松、井川英治、久田松ヤエ、赤瀬政治、喜野よ子
  - (鈴田)山田辰美、小川すみ子、永野実
  - (三浦)古岡近次郎、小林真一、浜口ミツ、末長キミ

## うーむこれは！ 事前運動の臭いがしますぞ



(公明選挙連盟提供)

一、浜口ミツ、末長キミ

今年、国民健康保険が施行されて二十周年にあたるので、これを記念し、去る十一月十四日長崎市浜口町国際文化会館で長崎県知事ほか関係者多数出席して盛大に式典が行われた。この式典、国保に功労のあった人々に表彰状ならびに感謝状の贈呈が行われたが、当市からつぎの六氏が表彰された。(敬称略)

知事表彰 三根キクエ(市立病院看護婦) 東春助(市立病院院長)

知事感謝状 松尾貞雄(大村市国民健康保険運営協議会委員) 本川千代(療養担当者)

長崎県国民健康保険団体連合会理事長表彰 舟生ワカエ(市立病院看護婦)

## 県で各種功労者を表彰 本市からも9名3団体

県では十一月二十三日午前十時四十分から県会議場(松郷)細江山路(諏訪郷)で、地方自治の振興、産業文化、民生事業、教育などに功労のあった人々と団体の表彰式を(「納税」大村新築税貯蓄組合(松出津郷新築)、「開拓」大村開拓農業協同組合(東三城町)、「商工」大村信用販売協同組合(本町三丁目) 大臣表彰傳達(内閣総理大臣表彰)金八信次(水主町四丁目) (庶務課)

本年七月一日から日雇健康保険法が大幅に改正されたのでこれを機会に日雇健康保険(以下日雇保険と云う)を十分に活用できるように大体の機構をお知らせします。

労働力の向上と生活安定が目的

先ず日雇保険の目的は日雇労働者は就労および収入が真に不安定であり、生活も相当に苦しい立場におかれているために、傷病の発生率が高かったり病気がなにかかると収入が全くなくなり、一家路頭に迷うという悲惨な状態になります。英国では「ゆり籠」から「墓場まで」社会保険」といわれる程に社会保険制度が確立されてお

り、わが国でも各種の保険制度が相当充実しているのに従って日雇保険のみが一般健康保険法から除外されてしまいました。これは就労状態の浮動性に伴う事業所の不安定、低賃金、生活状態の貧困などの特殊事情のために保険の運営が技術的にも財政的にも困難であったからです。しかし国家が保険費の四分の一を国費から支出するという異例の日雇保険法が昭和二十八年に公布施行されました。この法律が日雇労働者の生活の安定と労働力の向上を約束したことは喜ばしいことであるが、日雇労働者が公的に扶助されているのだとの安易な気持ちを持って真に労働者としての自覚と生活の向上を計らねばならぬのであります。

利用しなければ宝の持ちぐされです。この趣旨が日雇健康保険の取扱い(手帳、受診票の作成、手当金等の申請など)について個別的に説明します。

働くようになったら五日以内に届出

被保険者手帳の交付申請 初め日雇労働者として適用事業所に使用される場合は、被保険者としてその日から

それ以下は二級となつていまさらです。この趣旨が日雇健康保険の取扱い(手帳、受診票の作成、手当金等の申請など)について個別的に説明します。

働くようになったら五日以内に届出

被保険者手帳の交付申請 初め日雇労働者として適用事業所に使用される場合は、被保険者としてその日から

## 日雇健康保険の利用法

が、この場合は遅れないよう申請しないと、その間支払った保険料が支払われなかつたことになるのであります。この日雇保険はすべて個人の申請で行われるのが特徴です。事業所不定のため常に手帳を携帯するよう心掛けてください。

受給資格 日雇保険は事業所に使用されると強制的に被保険者となりますが、一般健康保険が加入と同時に受給資格が生じると違い、日雇保険は前二カ月間に二十八枚以上、手帳は一年間使用し、また以上の印紙をはりつけて、初級失敬損の際は再交付します。

被扶養者(以下家族と呼ぶ)については、被扶養者が死亡、分産など家族の傷病も家族の傷病も家族の傷病も家族の傷病も

付が受けられます。その資格は受診する日の前二カ月間に二十八枚または六カ月に七十八枚以上の印紙がはってなければなりません。この場合受給資格(以下受診票と呼ぶ)の交付申請をして印紙の枚数確認を受け、医師に提出します。本人は初診料以外は全額、家族は半額がこの保険で負担されます。

またこの受診票は確認の欄があつて各月毎に確認の印を押してあればその月は本人家族とも、いつでもまたどの病状でも(但し就業中の傷病を除く)治療を受けられます。確認印はその月の前二カ月または六カ月の印紙はりつけ枚数が二十八枚または七十八枚あつて初めて確認するものであつて、受診票の交付だけで使用できません。

なお申請には日雇手帳、受診票、失業保険手帳および印紙が必要となります。本人が死亡したときは埋葬料として四千円、家族の場合は二千円支給されます。資格は前二カ月間を、前四カ月に二十八枚以上となつております。

以上列記したとおり、日雇健康保険も各種の保障制度が確立されて日雇労働者の生活の安定に重要な役割を果しています。これらすべてが印紙のはりつけによって行われますから、日雇労働者の皆さんが積極的にこの権利を守るように努力していただきたいものです。紙数の関係上簡単にしましたが、詳しいことは市民課の係におたずねください。(市民課)

タバコは市内で買います